

項目	内容
名称	クスノキ [英]Camphor、Alcanfor、Camphor Tree、Camphora、Camphre [学名]Cinnamomum camphora (L.) J. Presl、Laurus camphora
概要	<p>クスノキは、中国および日本原産のクスノキ科の常緑高木で、高さ15～30 m程度に生長する。主に樹皮や材が関節痛や神経痛など軽減を期待して利用される。</p>  <p>写真提供： 広島大 医歯薬 生薬学研究室</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 ・ショウノウ（カンフル）クスノキから得られた精油：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 <p>■ 食品添加物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天然香料基原物質リスト クスノキが収載されている。

成分の特性・品質		
主な成分・性質	・揮発油はカンファー (camphor) 、サフロール、オイゲノール、テルピネオール、リグナンなどを含む (33) 。	
分析法	-	
有効性		
ヒトでの評価	循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)
(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
(34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一
(35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館
(80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ
[\(PMID:10881777\) South Med J. 2000 Jun;93\(6\):596-8.](#)
[\(PMID:15219304\) J Emerg Med. 2004 Jul;27\(1\):49-54.](#)
[\(PMID:14641132\) Contact Dermatitis. 2003 Jul;49\(1\):51.](#)
[\(PMID:8858658\) Pediatr Emerg Care. 1996 Aug;12\(4\):298-300.](#)
[\(PMID:26065546\) BMJ Case Rep. 2015 Jun 11;2015.](#)